

青葉区区民協働まちづくり事業紹介

当協議会の事業の他にも次のような青葉区と区民の方々が一緒に取り組んでいる活動があります。

仙台市ほたるの里づくり協議会

今年度、ホタルまつりは行うことができませんでしたが、「絵画・作文コンクール」と「ほたるの里親の会」を実施しました。里親の会は多くの親子が参加し、ホタルに関心をもってもらうことができました。



西公園キャンドルライトファンタジー

西公園キャンドルライトファンタジーでは、毎年多くの皆さまにご参加いただき西公園にキャンドルを灯しています。今年は、昨年に続いて開催することはできませんでしたが、来年はキャンドルの灯りで温かな時間をお届けしたいと考えています。



宮城地区市民文化祭

今回は異文化交流もテーマに取り入れ、モンゴル出身の馬頭琴奏者を招いて演奏を披露してもらいました。43年間の歴史を持つ仙台市宮城地区市民文化祭は、令和3年11月7日、幕を閉じました。悪条件にめげず、誠心誠意努力して有終の美を飾りたいという意気込みが来場者にも伝わり、当日は大変な盛り上がりを見せました。



仙台・作並回文の里づくり

私たちの新キャラクターと顔出しパネルが出来上がりました。パネルは「湯のまち作並 観光交流館ラサント」の玄関に設置してあります。また地域住民対象の「回文クイズ」を夏と冬の2回実施しています。ほかにも「脳トレ回文教室」を宮城地区で実施しています。



まちづくり活動 助成事業

地域における市民と行政の協働によるまちづくりを進めるため、自主的・自発的にまちづくり活動に取り組む市民団体の活動に助成金を交付する事業です。毎年、2月に募集を行っております。区民の皆さんのまちづくり活動が、地域に根差した継続的で自立した事業へと発展するよう支援します。

事業名	団体名	事業概要
仙台市中心部におけるアート交流による魅力づくり事業	一般社団法人アート・インクルージョン	オンラインを活用しながら市民参加型のアートワークショップや展覧会等を開催します。障害者が孤立しない居場所づくりや、仙台市中心部の賑わい創出を目指します。
落合栗生地区史跡等の歴史めぐり事業	「落合栗生地区歴史めぐり」運営委員会	落合栗生地区の歴史や史跡等について案内板を設置し、永く伝えるための継承者づくりもすすめることにより、地域への愛着向上や住民同士の結びつき強化へつなげます。
ライトアートin折立	折立素敵物語実行委員会	子どもが参加できる地域独自の行事としてライトアートを定着させ、大人世代も子ども世代も地域への愛着やふるさととの認識を向上させることを目指します。
青葉の風テラスを活用した屋外DJイベントにおける新たなコミュニティづくり	一般社団法人 IKIZEN	市営地下鉄駅併設の屋外テラスを利用し、ウィズコロナ時代に即したDJイベントを開催します。ワークショップや県内食材を使用したテイクアウト等も実施し、幅広い世代が楽しめる機会を生み出します。
環境教育と地域交流の融合	特定非営利活動法人 拓社	学校林の自然保護活動を学校や地域住民が一体となり、地域の幅広い世代が自然と触れ合える工夫を凝らしたイベントも開催することで、地域をつなぐ交流活動を推進します。
定禅寺リビングストリートプロジェクト	定禅寺リビングストリートプロジェクト	顔が見える日常的な賑わいづくりのため、テーブルセットやベンチ等を歩道のケヤキ間に設置し、出店イベント等を実施することで、コミュニティの場の創出を目指します。
「栗生流 謡の源流をたずねて」の出版	栗生の民俗をたずねる会	「栗生流」と呼ばれる謡の調査を行い、その結果を編集し記録をデータ化することで、幅広い世代に地域の歩んできた独特な歴史を伝え、地域間交流の推進を目指します。
「白沢カルデラ」関連の広瀬川ジオパーク構想	白沢カルデラプロジェクト実行委員会	白沢カルデラ・広瀬川の地質、地形等の自然資産を活かして、地域における大地の成り立ちや歴史を学び、将来的には広瀬川ジオパークとしての登録を目指します。地域内の町内会や関係団体等との連携を強化し、地域コミュニティの活性化を図ります。
世界のハッピーは青葉区ママのハッピーからProject!~青葉区以外の方も大歓迎to the world~	セカハピ団 仙台青葉本部	スペシャルゲストを招いて親子で楽しむことのできるオンラインライブイベントを開催し、子育て世代における人との繋がりを強化することで、地域コミュニティの活性化を図ります。



令和3年度 いきいき青葉区推進協議会 会報

杜の都 あおば 第29号



あおばまるごと秋まつり



仙台伝統ものづくり塾「堤焼の歴史に触れる」



MIYAGIイlluminateーションPLUS

仙台の昔を伝える紙芝居

AED(自動体外式除細動器)を貸し出します

市民の方が参加するスポーツ大会・イベント・講習会などにご活用ください。

お問い合わせ: 青葉区まちづくり推進課 Tel.225-7211 内線 6138 宮城総合支所まちづくり推進課 Tel.392-2111 内線 5132

編集・発行 **いきいき青葉区推進協議会事務局** (仙台市青葉区まちづくり推進部まちづくり推進課内)
〒980-8701 仙台市青葉区上杉一丁目5番1号 電話: 022-225-7211 内線: 6136 ~ 6138
発行日: 令和4年2月 印刷: 東北紙工株式会社
掲載記事の関連情報は、市政だよりまたはホームページでご確認ください。
http://www.city.sendai.jp/aoba-chiikishinko/aobaku/machizukuri/index.html (仙台市公式HP>青葉区>まちづくり)
このパンフレットはリサイクルできます。(「雑がみ」へ)

会報編集会議メンバー(協議会役員)

会長 亀田 治
副会長 浅野 るり子 加藤 晴美 古山 健造
千葉 富士男 渡邊 博之

いきいき青葉区推進協議会とは

区民・事業者・行政が連携と協調を深めながら、主体的、自立的な青葉区のまちづくり活動を推進する組織です。町内会、学区民体育振興会、地区社会福祉協議会、小中学校PTA等、さまざまな地域づくり関連団体が会員となっており、青葉区が運営を支援しています。

青葉区民まつり代替イベント「あおばまると秋まつり-青葉のたまたま箱2001→2021-」(R3.11.3) (会場：勾当台公園市民広場)

例年11月3日に開催している青葉区民まつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、今年度は青葉区民まつり代替イベントとして「あおばまると秋まつり-青葉のたまたま箱2001→2021-」を開催しました。

市民広場には飲食出店や地域の展示・体験コーナーなどが並び、ステージではバンド演奏や踊りの発表が行われました。また、2001年の第13回青葉区民まつりで作成されたタイムカプセル「青葉のたまたま箱」を20年ぶりに開封するセレモニーや、中に入っていた20年前のメッセージ・写真の展示も行われました。感染対策を徹底して開催されたおまつりには、安心してご参加いただき、また、当日は天候にも恵まれ、来場者の皆さまには久しぶりの野外イベントを満喫していただきました。



宮城地区まつり代替イベント「MIYAGIイルミネーションPLUS」(R3.10.30~11.6) (会場：宮城総合支所・広瀬文化センター敷地内)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、まつりは2年連続の中止となり、宮城地区まつり代替イベントとして「MIYAGIイルミネーションPLUS」を開催しました。イルミネーションで会場を飾るほか、ステージ発表やキャンドル点灯も実施し、多くの方にご来場いただきました。



大倉ダムの魅力発信事業「鯉のぼり×大倉ダム」(R3.5.1~5) (会場：大倉ダム管理事務所)

今年度で3回目となる「鯉のぼり×大倉ダム」を5月1日から5日間開催しました。3回目ともなると設置から片付けまで全て実行委員会で行うことができ、大きな自信となりました。今年度は、大倉ダム管理事務所のご厚意で開会式に合わせた「放水」の演出もありました。



青葉区令和風土記

現代版の風土記として、今日現在の地域の状況や遊れる限りの歴史を地域の皆さま自らで調べ、冊子に取りまとめる事業です。これまで地域で発行された風土記は、青葉区役所まちづくり推進課の窓口にて販売しています。窓口で見本を閲覧することができますので、ぜひお手に取ってご覧ください。

風土記一覧

販売中	・八幡地区	・国見地区	・五橋地区
	・川平地区	・荒巻地区	・片平地区
	・折立地区	・小松島地区	・旭ヶ丘地区
	・木町通地区	・通町地区	・宮城地区

完売御礼 ・桜ヶ丘地区 ・中山地区 (600円~1,000円)



仙台伝統ものづくり塾「堤焼の歴史に触れる」(全3回:R3.11.13・20・27)

堤焼に関する「①講話」「②まち歩き」「③陶芸体験」の3本立ての連続講座を開催しました。

①仙台市博物館学芸員の小田嶋なつみさんに、堤焼の歴史や特徴などを仙台の歴史と絡めながら、たくさんのスライドショーを使ってお話をいただきました。

②フリーライターで青空編集室主宰の西大立目祥子さんを講師に迎え、堤町に唯一残っている佐大商店の登り窯を見学したり、堤人形制作の「つつみのおひなっこや」の佐藤吉夫さんからお話を聞いたり、焼き物の里の痕跡を探すまち歩きとなりました。

③堤焼乾馬窯にて針生乾馬さん、和馬さんに教えていただきながら、陶芸体験を行いました。皆さま思いの作品を制作し、約3か月後の出来上りを心待ちにしています。

このほかに、昨年1月の講座で仕込んだ味噌のお渡し会を行いました。



令和3年度いきいき青葉区推進協議会活動表彰 受賞者及び事績

魅力ある青葉区をつくるためにさまざまな活動を行い、その活動内容が優れている方々に対する表彰です。新型コロナウイルス感染拡大防止のため表彰式は中止になりましたが、受賞者の皆さまはコロナ禍でも工夫して活動を続けられています。(敬称略・順不同)

個人 桶谷 セイ子

宮城地区において40年間にわたりジュニアバレエの普及に取り組み、地域の各種行事にも積極的に参加している。地域の方々からバレエに親しむ機会を提供し、地域の文化振興に寄与している。



団体 仙台商工会議所 青年部

小学生とその家族が街歩きを通じて、仙台の歴史や文化に親しみながら学ぶことを目的とした「杜の都 kids ウォークラリー」を毎年開催し、地域への理解を深めている。



団体 読み聞かせボランティアどんぐりころころ

地域の保育所や小学校を中心におはなし会や読み聞かせを実施し、子どもたちに読書の魅力を広めている。幼少期から読み聞かせを行うことで地域の子育て環境の充実にもつながっている。



仙台の昔を伝える紙芝居

仙台の歴史、民話などを紙芝居の製作・上演を通して次世代に伝えていく事業です。令和3年度は、昨年度製作した新作「おじいさんはパイリンガル」の上演を中心に、地底の森ミュージアムや青葉区民まつり代替イベントのステージ等で上演会を行いました。皆さまからの上演依頼もお受けしています。



紙芝居作品の販売や作品・上演道具(舞台・太鼓・拍子木)の無料貸し出しも行っています。



団体 公益社団法人仙台中法人会 青年部会

市内の企業・小学校・団体・個人から、ペットボトルのキャップを回収し、世界の子どもにワクチンを届ける団体へ寄付をしている。身近に取り組める活動を通じて、環境改善及び再資源化への意識向上等に大きく貢献している。



団体 上杉山中学区健全育成会

町内会やPTAをはじめとした地域の各種団体が協力し、通学路の「フラワーあいさつロード」に設置しているプランターや花壇への年2回の花植えと日頃の水やりを実施している。長年にわたり地域ぐるみで緑と花に親しむ活動が定着している。



団体 仙台市立第一中学校

昭和36年に当時の校長が復元させたすずめ踊りを体育の授業に取り入れて継承に取り組んでいる。地域の行事「どんとロード八幡雀踊り」への参加や、どんと祭後の大崎八幡宮および近隣の清掃などの活動を通じてまちづくりに参画している。

